

- 巻頭言「生涯学習がつなぐ輪」
石川県教育委員会事務局 生涯学習課長 土室 完 … 1
- 石川県民大学校開校20年記念式典について … 2
- お出かけ下さい広坂へ/下半年講座案内 … 3
- 能登校講座紹介、生涯学習センターフェスタ … 4
- 第5回県民企画講座、生涯学習研修会 … 5
- ひろさか緑陰講座(いしかわ生涯学習講師の会) … 5
- 学習成果の発表と交流にご活用ください … 6
- 第40回いしかわビデオ作品コンクール案内 … 6

生涯学習センター だより

No.259
2009

ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

平成21年10月16日発行/石川県立生涯学習センター 〒920-0962 金沢市広坂2丁目1番1号 石川県広坂庁舎 TEL. 076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/shakyo-c/>



記念講演 (5月)



石川県民大学校開校20年記念式典にて挨拶する谷本正憲石川県知事



ファシリテータースキルアップ講座 (7月)



公民館職員研修 (6月)



石川の博士養成講座 (7月)

生涯学習がつなぐ輪

石川県教育委員会事務局 生涯学習課長 土室 完



近年、物の豊かさに加えて心の豊かさも強く求められ、自己実現や生きがいづくりを目的に、多様な学習の機会が求められています。平成19年に金沢大学社会教育研究振興会が行ったアンケートによれば、「学習活動を行う上で、問題となっている」事からは、50歳代までは「時間がない」ことがもっとも多く、60歳代・70歳代になると「希望のものがない」という回答が増えています。さらに行政に望むこととしては「サービスの向上」との回答がもっとも多く、県民の生涯学習に関する内容や提供機会の多様性へのニーズはますます高まっています。

これらのニーズに応えるための1つの方途として、平成2年に石川県民大学校が開校し、昨年度までに約1万2千人の修了生を出しています。今年は4月現在で213の機関にご協力いただき、過去最多の916講座を開催しているところです。

しかし近年、生涯学習の振興が、学習機会の充実を図ることにとどまらず、各自が学習成果を生かすことができる社会の実現が求められています。すなわち学ぶことが自己実現や自己の教養の向上のための手段にとどまらず、これからの社会を変えていく力を生み出すことが期待されています。平成20年2月に出席された中央教育審議会答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～」に、地域全体の教育力向上を目指す「知の循環型社会」の構築に向けた生涯学習のあり方が示されたことは、今さら言うまでもないことかもしれません。

次代を担う子どもたちが、社会環境の変化に伴って様々な問題を抱えている中で、学校や家庭の教育力の限界が指摘される一方、地域の教育力の強化が求められて久しく経ちます。また、いったん家庭に入った女性や定年を迎えた団塊世代の学習活動や地域活動が、魅力的な活力ある地域づくりにもつながることは想像に難くありません。

経済危機による景気低迷も加わり、さらに厳しさを増す財政状況ではありますが、生涯学習行政に携わる者として、県民のまなびの心を育て、また地域の活性化の一助となれるよう、創意工夫して生涯学習の振興に努めて参りたいと思っています。